

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより 「ココロオドル」

第3号 平成30年5月17日(木) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉 「常 笑 大 草！」

自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration)



運動会モード全開(^ _ ^)

つい一月前に少し不安げに入学してきた1年生が、運動場を思いっきり走り回っております。運動会を間近に控え、学校は運動会モードに入りました。



先週は琴海中学校の体育大会の応援に行っておりました。あいにくの天候だったのですが、澁刺とした中学生の行動や競技に打ち込む勇姿に感動を覚えました。子どもの「生きる力」は、様々な場面で育っていきますが、運動会などの行事で培った学びは、地域に貢献する人材育成という意味において大きな意味を成すと考えます。27日は大草小学校の大運動会です。頑張る子どもの姿、それを支える保護者や地域の皆さんの力で、達成感のある運動会にしたいものです。今のところ天候は晴れの予報です。てるてる坊主を作って、本番に臨みます。(^ o ^)



「ともだちはいいもんだ」
岩谷時子

ともだちはいいもんだ
目と目でものがいえるんだ
困ったときは力をかそう
えんりよはいらない
いつでも どこでも
きみを見てるよ
愛を心に きみと歩こう
みんなはひとりのために
ひとはみんなのために
みんなはひとりのために
ひとりのために

痛ましい事件を考える

「地域の子どもは、地域で守り育てる。」この言葉は、平成13年度に発生した諫早での痛ましい事件の後に言い続けられている言葉です。事件発生後17年経過した今でもこの言葉は色あせることなく地域の大人の心に浸透しています。



新潟市西区の市立小学2年児童が殺害され、自宅近くのJR越後線の線路に遺棄された事件は、私たちに衝撃を与えるとともに、子どもの健全育成を願う日本中の人々を震撼させました。「大きくなったらデザイナーになりたい。」という夢を持ち、桜の花びらを集めては「ママのお土産にする。」など、とても優しいお子さんだったと新聞に掲載されておりました。これまでも同様の事件が発生しておりますが、社会的弱者である子どもを巻き込む事件には、憤りを隠しきれません。女兒の御冥福をお祈りするとともに、関係者の心の回復を願うばかりです。

私たちの地域からこのような事件が発生しないようにするにはどうすればいいのでしょうか。どのような努力をすれども発生してしまうと考えるのではなく、日頃から危機意識をもっておくだけでも未然防止につながるのではないかと考えます。小学校では、「い・か・の・お・す・し」(いかない)(のらない)(おおきなこえをだす)(すぐにげる)(しらせる)を毎日下校時に大きな声で唱えて帰宅します。また、いろんな場面を想定した避難訓練を実施しています。そして何より大切にしているのは、人との関わりを大切にすることを意識した授業を心がけていることです。相手の心を推し量ったり、自分の言動がどのような印象を人に与えるのかを意識させたりして、加害者にも被害者にもならないような指導をしていくよう再確認したところです。子どもたちの未来のために・・

★5月の主な行事予定 3のつく日は「えがおの日」

- 23日(水) 運動会総練習
- 24日(木) 給食費集金日～26日
- 25日(金) 運動会準備
- 27日(日) 大草小学校大運動会
- 28日(月) 振替休日
- 30日(水) 新体力テスト



学校の様子等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。